



# THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,  
MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,

チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

## 2021年 富士五湖クラブ 1月ブリティン 第207号

会長 原 俊彦  
副会長 望月 勉  
副会長 後藤明久  
書記 後藤昭子  
会計 望月喜代子  
会計 武藤五子  
直前会長 後藤昭子

国際会長：キムサンチュ(韓国)  
「世界と共にワイズメン」  
アジア太平洋地域会長：大野 勉(神戸ポート)  
「100年を超えて変革しよう」  
東日本区理事：大久保知宏  
「私たちは次世代のために何ができるか？」  
あずさ部長：長谷川あや子  
「道を拓く～愛と協力によって」

富士五湖クラブ会長：原 俊彦  
『何があっても元気で楽しく！！』

### 1月新年例会

2022年1月9日(金) 18時30分～  
於：イルバッコビス

### 1月第2例会

2022年1月28日(金)19時  
於；ふれあいセンター(ハイブリッド)  
会長開会あいさつ 原 俊彦会長  
議事  
その他  
会長閉会あいさつ 原 俊彦会長

## 2022年 謹賀新年



### 12月のデータ

会員数	11名
例会出席	9名
出席率	82%

### 今月のハッピーバースデー

1月24日

後藤昭子メン

おめでとうございます。

### 今月のアニバーサリー

該当がありません

## 新年のあいさつ

原 俊彦会長

富士五湖クラブの皆さん、  
新年明けましておめでとうございます。

世界がコロナと言う得体の知れない疫病に振り回され、日常の当たり前の事すら自由に出来ない生活が続いて早や2年・・・もちろん全国どのワイズ活動も例外ではなく、まともな例会すら出来ないのが現状です。

ただそんな中、我が富士五湖クラブの一年を振り返って見ると Acco さん年度の3月・京都への DBC 2泊3日の旅、4月・フライングデスク大会の実施、更に今期に入っても8月・納涼バーベキュー例会、そして11月・京都洛中クラブとの伊豆高原 DBC 例会・・・と超密になる富士山例会こそ実施を断念したものの、例年の恒例行事はほぼ滞りなく消化した感じで余りストレスの残らない一年であったような気がします。

これも富士五湖クラブならではの「纏まりの良さ」から来ているのかもしれませんが。今年最初の行事である新年例会はオミクロン株の影響もあり、取り敢えず一泊ではなく会食となりましたが、4月のフライングデスク大会、京都洛中クラブとの DBC 交流会が実施される頃には、コロナなど気にせず目一杯楽しめる日常が戻っていて欲しいと願っています。

### 『 新年の抱負 』

#### ♥ 須藤 繁

この年になると新しいことに挑戦することより、今、与えられている務めをどれだけきちんと果たし終えることが出来るか、それが一番の課題です。そのために体力、気力を保ち、後ろ向きにならず、できるだけ周囲の皆さんのお役に立てるよう歩き通したい。それが新年の抱負です。

2年間コロナで他クラブの皆さんになかなか会うことが出来ませんでした。今年は何のクラブにも行くことが出来ることを願っています。富士五湖の皆様頑張りましょう。

#### ♥ 望月 喜代子

新年に思う  
明けましておめでとうございます。7月1日からは、後藤部長の下で富士五湖クラブが部長クラブとなります。

#### ♥ 三浦洋美

新年明けましておめでとうございます。年齢を重ねていくにつれいろいろな欲は無くなり、まずは健康第一、心も体も健康であるために必要な事は何だろうか、考えるようになりました。一番に大切なのは何事にも楽しむという事だと思います。ワイズを通じて本来なら出会う事のないような方々と出会い交

流できること、その様な事を大切に  
して一年間過ごしていきたいと思  
います。

♥望月 勉

コロナに負けず

皆様あけましておめでとうございます。  
2年間コロナウイルスに翻弄され  
てきましたが、今年こそ、コロナ  
に負けずいつも通りの活動が出来  
たらと思います。富士山例会も、3  
年ぶりに5合目にワイズが集合出来  
たら強く思っています。

♥武藤五子

新しい年も元気に過ごす事が一番の  
目標です。

小さな幸せを見つけて前向きに行き  
たいと思います。がんばります。

♥後藤明久

コロナが始まり、オミクロンとなり、  
爆発的感染拡大で、いよいよ2年で  
終息になるかどうか。そろそろワイ  
ズ活動も人の交流が必要です。感染  
拡大時期は、ズーム交流も交ぜなが  
ら、少しでも顔を見る機会を増やし  
ていきたいと思います。7月からは、  
あずさ部部長年度が始まります。ク  
ラブ活動もできる限り、平常に近い、  
ワイズコロナのワイズ活動を進めて  
いきたいですね。

♥原 淑子

021年もコロナでアツと言う間に過  
ぎ去り丸々2年間がコロナでした。  
2022年が幕開けになりますが、コロ

ナ3年目になるのか・・・?! 今年  
はもっと明るく希望を持って楽しい年  
になって欲しい、では無く、成る様に  
したいと思います。9月には75歳!  
歳にも負けない様に頑張りたいです。

♥福田奈里子

今年、『生活リズムを整える』を心掛  
けたいです。

昨年秋にYMCAの目の前のマンションか  
ら引っ越しをしました。あまりにも職場  
に近すぎたため、ついつい夜遅くまで残  
業したり、職場と家との境界線があいま  
いになってしまい、ワークライフ”ア  
ン”バランスな状態でした。仕事中心の  
生活を改め、自分の時間を大切にして、  
心も体も、仕事もプライベートもバラン  
スの取れた生活を目指します! 本年もよ  
ろしくお願いいたします。

♥acco

いよいよ還暦～折り返しました!  
公私ともに考えさせられる課題が  
年々増えているように思います  
まずは自分をしっかりと持って  
今年も心身ともに明るく元気に笑顔  
で活きます!  
ワイズ活動も主人が次期部長という  
ことで益々忙しくなるとは思いますが  
健康第一に楽しい活動を頑張ってい  
きます。  
皆さま、今年も元気に楽しくどうぞ  
よろしくお祈りいたします。



## 12月第1例会報告

2021年12月3日(金)19時30分～

於：ふれあいセンター(ハイブリッド)

参加者：原 2、望月 2、後藤 2、

武藤+マキちゃん

Zoom：須藤、三浦

〈議事〉

### ・DBC 移動例会の反省

2日間天気に恵まれて気持ちいい例会になってよかった。

二次会が盛り上がりよかった。

京都洛中クラブの面々と親しく交流ができてよかった。

小室山も大室山も今までで一番きれいに見えた。

2日目の昼食も内容を決めておいたほうがよかった。

人数が多かったのでガイドさんの説明にマイクがあったほうがよかった。

### ・あずさ部 CS 助成金申請について

来年4月23日の第11回障がい者フライングディスク大会の申請をする→acco 書記

### ・新年例会

2022年1月9日18時からイルバッコビス

山梨県の「無尽でお助けキャンペーン」を利用する。会費@3000円

### ・次期あずさ部役員及び次期クラブ役員選出の件

次期東日本区主任を確認してあずさ部の各クラブにあたりお願いする。

## 「あれやこれや」

心で走る

望月喜代子

12月18日 富士吉田市ふじさんホールで、日本陸連副会長でオリンピック3大会連続出場のマラソンランナー、瀬古利彦さんの特別講演を聞きに、主人と2人で行って来ました。瀬古さんは富士山山中湖チャリティ駅伝大会の会長として、大変親しみのある人です。講演は堅苦しい話はほとんどなく、ダジャレ連発の大変楽しい講演会でした。マイクを持って舞台上歩きながら話す姿は、河口湖町在住のきみまるさんに大変よく似ていました。その中でも、いくつもの心に残る言葉がありました。特に瀬古さんが選手の立場で改革した、オリンピック出場を決定するマラソン大会を、今までのバラバラの大会でなんとなく決定するのではなく、一定のルールで最後の大会で決定することを決めた事でした。大きな変革は必ず摩擦を生むという言葉は、主人が1年間地区の連合自治会長をしながら、おかしいと思う事をいくつも改革していく過程で必ず起きる摩擦を見ていて強く納得しました。3回目のオリンピックマラソン代表として出場したソウルオリンピックでは9位でした。幻のモスクワ大会に出場していれば、金メダルを取れたのに、でも8年間も日本の第1線で活躍してきた瀬古さん。ソウルから帰国し、家に帰宅したら、一人息子と奥さんが木で出来た金メダルをプレゼントしてくれたそうです。その時瀬古さんが「なんで『木』なの」と聞いたら奥さんが「あなたはオリンピックに『ん』(うん)がないから」と言ったそうです。

## 《山梨 YMCA だより》

＜どんなことにも感謝して、いつも喜んでいたい。＞

山梨 YMCA 総主事 露木淳司

新年あけましておめでとうございます。

2021 年も、無事一年を過ごすことができました。特にバザーとチャリティーランの 2 大イベントを、若干形を変えはしましたが、皆様のおかげで共に実現させることができました。

YMCA の事業活動としては、中央本館においては、南に隣接する空き家を借り受け、新たににじの家と称して、より多くの子どもたちを迎えられるようになりました。南西望みの家の近くでも中古家屋を借り受け、B 館として中学生を受け入れられるようになりました。また、野の花保育園に 0, 1, 2 才児が入園するようになり、ようやく保育園らしい日常が営まれるようになっています。英語で生活する学童保育「キッズパラダイス」には 16 名の児童が入会しました。デイサービス「オリーブの木」も徐々にではありますが利用者が増えています。

ウィズコロナではありますが、何とかやっていける YMCA になってきました。この力をレジリエンスというそうです。早く終わらないかな、とか、元に戻らないかな、と気をもむより、今の姿をありのままに受け入れて、それなりの方策を講じて、笑顔で、当たり前のように日常を過ごす。マスクや消毒をしているおかげで、いつも冬になると流行るはずのインフルエンザにかかる人もあまり聞きません。どこへ行っても距離を置いて密にならないようにする習慣は、混雑が起きにくく、争い事も起きにくく、ゆったりとして過ごしやすい・・・など、みんなポジティブに受け止めれば、何も怖いものなどなくなると思いませんか。

聖書に「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。」という有名な言葉があります。どんな逆境に置かれようとも、ひたすら祈り、感謝する。すべての試練をポジティブに受け止める、ということでしょうか。

2022 年も皆様と共に、明るく楽しく元気に過ごしたいと、心から願っております。

今年もどうぞよろしくお願ひします。

### これからの予定

- 1 月 9 日(日) 新年例会 18 時～イルバッコビス
- 1 月 28 日(金) 1 月第 2 例会 19 時 30 分～ふれあいセンター
- 2 月 12 日(土) あずさ部評議会 13 時～Zoom
- 2 月 25 日(金) 2 月例会 19 時 30 分～ふれあいセンター